

PD-News

新聞用サーマルCTPプレート

- 高い品質安定性・信頼性
- 環境への配慮
- 優れたコストパフォーマンス
- 作業の高効率化

高品質安定性と環境性、効率性をアップグレード。 新聞用サーマルCTPプレート PD-News

新聞印刷における最新のニーズに応えるべく、さらなる進化を遂げた「PD-News」。
高い次元の品質安定性と環境性、コストパフォーマンスによって、
これからも新聞製作の現場を堅実に支えていきます。

バージョンアップしたPD-News

高感度プレートで品質安定性・信頼性を向上

■ 画像再現性

ドットゲインを従来よりもさらに抑制し、リニアな網点再現性でシャープな画像を形成。高精細AMやFMスクリーニングにも十分に対応します。

■ 現像許容性

画像膜のアルカリ膨潤耐性(膜強度)を強化し、現像条件の振れに対する刷版品質の安定性が向上しています。

■ 耐刷性

従来のPD-News以上の耐刷性を発揮。4×1印刷機へも対応しております。

作業効率の向上

■ 現像槽は水洗いで容易に清掃可能

現像槽の清掃に特別なプロセッサ洗浄液は不要。水洗いで容易に清掃可能です。清掃頻度も低減します。

PD-News用処理薬品

処理剤	銘柄
現像液	PD-News DV
現像補充液	PD-News DVR
ガムフィニッシャー液	PD-News GUM

環境への配慮

■ 包装仕様を改良

包装仕様を改良し、従来よりも廃材の発生を軽減しています。

NEW 水溶性廃液処理装置

OSMO TECH **FRIENDLY** CT-AQ5H/10H
フレンドリー CT-AQ5H/10H

優れたコストパフォーマンス

■ 現像液の交換寿命が他社製品の2倍

廃液量が従来よりも軽減しています。また、現像液の交換寿命が、他社製品の2倍(2ヶ月間または6,000㎡)に延長が可能です。

※総廃液量(現像液+ガム液+水洗水)の例:現像処理量2,200㎡/台・月で、約500ℓ/月・台(処理条件により変わります)

■ 水溶性廃液を大幅に削減!

現像廃液を再利用可能な再生水と濃縮液に分離させることで産業廃棄物を大幅に減らすことが可能です。廃液削減による環境改善と廃液処理コストの削減が期待できます。減圧蒸留方式を採用しているので安全かつ効率的な運転が可能です。また、低温沸騰のため処理温度が低く、処理中に悪臭がでません。



三菱製紙株式会社

URL <https://www.mpm.co.jp/>

イメージング事業部 グラフィック&デベロップメント営業部 新聞グループ
〒130-0026 東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア 03-5600-1475

※文中の商品名、社名は各社の登録商標です。
※本カタログの仕様は改良のため変更されることがあります。

三菱製紙グループ

DIAMIC **ダイヤミック株式会社**

URL <https://diamic.jp>

本社 グラフィックシステム営業部 新聞グループ
〒130-0026 東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア 03-5600-1540(代)
東京支社 03(5600)1590(代) 金沢営業所 076(200)7002(代)
大阪支社 06(6468)7901(代) 京都営業所 075(315)1400(代)
札幌支店 011(281)1991(代) 広島営業所 082(224)2052(代)
仙台支店 022(296)3221(代) 高松営業所 087(868)0801(代)
名古屋支店 052(251)9741(代) 鹿児島営業所 092(281)4135(代)
福岡支店 092(281)4135(代)